

きらめき朝日

令和3年2月12日号
校長 原田 正明

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って

新型コロナウイルスによる全国一斉の臨時休業から間もなく1年ですが、先月末から朝日町の学校関係者にも陽性者が出ており、大変心配しております。

本校としましても、感染予防を徹底しながら、予定通りの教育活動を行ってまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。具体的には、これまで行ってきた感染対策に加えて、部活動の前に健康観察と検温の実施なども行うなどしております。ご家庭においても次の点についてご協力をよろしくお願いいたします。

ダメ！コロナ差別



- (1) 毎日の検温・健康状態の確認を確実にお願いします。
- (2) 登校時からマスク着用させてください。なお、予備のマスクの準備、清潔なマスクの使用にもご配慮ください。
- (3) 感染者・家族及び医療従事者等、新型コロナウイルス感染症に関係する方々の人権を尊重してください。誰でも不安な気持ちをもっていますが、不確かな情報を基にした情報発信・拡散や詮索、誹謗中傷などの不当な行為は絶対に行わないでください。【裏面参照】
- (4) 何よりも、規則正しい生活にご配慮ください。免疫力を高めるため、「十分な睡眠」、「適度な運動」及び「バランスのとれた食事」にも心掛けてください。

卒業式及び入学式について

3月16日(火)の令和2年度卒業証書授与式については、新型コロナウイルス感染防止のために、卒業生とその保護者、在校生、教職員のみでの参加として規模を縮小して実施する予定にしております。併せて時間についても短縮して実施する予定ですので、趣旨をご理解の上、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、4月の入学式についても、新入生とその保護者、在校生、教職員のみで実施する予定です。

なお、卒業式、入学式ともに今後の感染状況によっては変更になることもあります。その場合には改めて文書またはメールにてお知らせします。



トイレ改修工事

体育館男女トイレ・2階女子トイレ

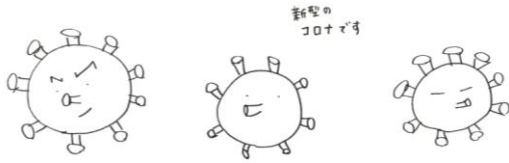
P T Aからも要望のありました学校のトイレの洋式化・多機能化について、今年度から順次工事を進めていただいております。今回、体育館男女トイレの洋式化、2階女子トイレの多機能化の工事が終了し、先日から使用できるようになりました。

来年度以降も計画的にトイレの洋式化・多機能化の工事をを行う予定になっております。



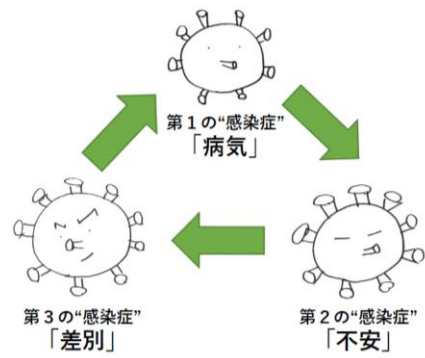
新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！

～負のスパイラルを断ち切るために～



1

ひとりひとりが気を付けないと
ワタシはこうやって力をつけていくよ！



3つの“感染症”は
つながっている

3

第3の“感染症”は
嫌悪・偏見・差別です
ウイルスがもたらす
不安や恐れは人間の**生き延びようとする**
本能を刺激します。
そして、ウイルス感染にかかわる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別するなど、
人と人との信頼関係や社会のつながりが壊されてしまいます。



6

なぜ、嫌悪・偏見・差別が生まれるのか
見えない敵（ウイルス）への**不安**
特定の**対象**を見える敵と見なして**嫌悪**の対象とする
嫌悪の対象を**偏見・差別**し遠ざけることでつかの間の**安心感**が得られる

あんなこと言っちゃったけど...
でも私もいつ言われるかわからない...
ああん...

××人だ、危ない
△△地区は危ない
△△地区は危ない
本当の敵を見なくなる
敵がすり替わってしまう
敵はウイルス

7

この“感染症”の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながることでです。

差別の樹が育っていくよ

××人だ、危ない
△△地区は危ない
△△地区は危ない
〇〇病者は危ないらしい
特定の対象をウイルスと間違える心理
生き延びようとする本能
感染への不安、恐れ
ウイルスを遠ざけたいという心理

特定の人・地域・職業などに対して「危険」「ばい菌」といったレッテルを貼る心理によって差別や偏見はおこります。

8

3つの“感染症”は
どうつながっている？

負のスパイラルで“感染症”が拡がる

①未知なウイルスでわからないことが多いため**不安**が生まれる
②人間の生き延びようとする本能によりウイルス感染にかかわる人を遠ざける
③差別を受けるのが怖くて熱や咳があっても受診をためらひ、**結果として病気の拡散を招く**

9

第3の“感染症”を
ふせぐために

不安を煽ることは病気に**対する偏見や差別を強めます**。
・「確かな情報」を拡めましょう。
・差別的な言動に同調しないように
しましょう。

16

第3の“感染症”を
ふせぐために

みなさんそれぞれの場所です感染を拡大しないように頑張っています。

- 小さな子どもがいる家庭
- 高齢者
- 治療を受けている人とその家族
- 自宅待機している人
- 医療従事者
- 日常生活を送って社会を支えている人

この事態に対応しているすべての方々に
ねぎらい、敬意を払いましょう。

17

この「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」は日本赤十字社で“負のスパイラル”を知り、断ち切るためのガイドとして作成したもので、本校でも指導に使っています。

ぜひ、学校・家庭・地域が一丸となって、第1の感染症（病気）、第2の感染症（不安）、そして第3の感染症（嫌悪・偏見・差別）を防いでいきましょう！

まとめ

3つの感染症をみんなで乗り越えていくために

このように、新型コロナウイルスは、3つの“感染症”という顔を持って、私たちの生活に影響を及ぼします。
このウイルスとの戦いは、長期戦になるかもしれません。

それぞれの立場でできることを行い、みんなが一つになって負のスパイラルを断ち切りましょう！

ONE TEAM

18